

日本史籍講読8B－Ⅱ

科目ナンバリング JPH-232

選択必修 2単位

高杉 洋平

1. 授業の概要(ねらい)

日本外交史上の主要文書を輪読し、史料読解力を錬成する。受講者は事前に選んだ担当文書について予習し、当該文書の内容や歴史的意味について報告する。また受講者全員で音読も行う。なお輪読する文書やその順番は変更することがある。

2. 授業の到達目標

史料読解力を錬成する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度70%

期末試験30%

4. 教科書・参考文献

教科書

コピーを配布する。

5. 準備学修の内容

事前に文書を精読する。報告担当者は文書の内容や歴史的背景に関して調べ、レジュメを作成する。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 ロンドン海軍条約
- 【第3回】 加藤軍令部長上奏文
- 【第4回】 木曜会記事
- 【第5回】 満州問題私見
- 【第6回】 国際連盟脱退
- 【第7回】 天羽声明
- 【第8回】 盧溝橋事件
- 【第9回】 近衛声明
- 【第10回】 国策の策定
- 【第11回】 近衛メッセージ
- 【第12回】 近衛上奏文
- 【第13回】 佐藤駐ソ大使終戦意見
- 【第14回】 終戦の御前会議
- 【第15回】 まとめ・試験